

1 以下の問いに答えよ。ただし，級数の収束性については議論しなくてもよい。

(1) 周期境界条件の下での波動方程式の初期値問題

$$\begin{cases} \frac{\partial^2 u}{\partial t^2}(x, t) = \frac{\partial^2 u}{\partial x^2}(x, t), & x \in \mathbf{R}, t > 0 \\ u(x, 0) = f(x), \quad \frac{\partial u}{\partial t}(x, 0) = g(x), & x \in \mathbf{R} \\ u(x + 2l, t) = u(x, t), & x \in \mathbf{R}, t > 0 \end{cases}$$

の Fourier 級数解を Fourier の方法を用いて求めよ。

(2) (1) で求めた Fourier 級数解から出発して，d'Alembert の公式

$$u(x, t) = \frac{1}{2}(f(x-t) + f(x+t)) + \frac{1}{2} \int_{x-t}^{x+t} g(y) dy$$

を導出せよ。

レポート作成上の注意

- A4版のレポート用紙を使用し，表紙を付けること。表紙には科目名，レポート番号，学籍番号，氏名，所属学科を記入すること。
- 最終的な答えだけでなく，途中計算を分かりやすく説明すること。
- ワープロ，TEX等は使用せず，手書きで（丁寧な字で）作成すること。
- レポートは次回の講義終了後に回収する。

補講のお知らせ

- 日時：7月10日（金）13時00分～14時30分
- 講義室：25棟501（いつもと同じ部屋）

授業アンケートについて（Webページで行う）

- アンケート期間：6月26日（金）午前10時～8月6日（木）午後7時
- Web ページ URL：https://fd-enquete.st.keio.ac.jp/
- 注意：keio.jp の ID とパスワードが必要です。